令和5年1月

杉並区

目次

1	富	士島	学 圐	園 ア	とひ	きゅうしゅうしゅう	ヶ	浜	ク	ラ	ブ(カ	概·	要																 		 		1
2	富	士 🖺	学 園	■ 及	ኒ ህ	う	ケ	浜	ク	ラ	ブ(の	あ	IJ	方	検	討	σ ,) 紹	Εij	图.									 	. .	 		2
3	富	士 🖺	学 圐	氢及	ኒ <i>ህ</i>	う	ケ	浜	ク	ラ	ブ(か :	現:	状	ع	中	間	ま	ع :	۵ :	b 1	_ a	おり	ナ・	る :	対」	芯:	方:	針	 		 		3
4	区	民意	意見	₹ σ.) 概	要	ع	区	ග :	考	え														• • • •					 	· • • •	 		5
5	最	終り	方 釒	† .																										 		 		11
	¥ 1																																	
	¥ 2																																	
資米	¥ 3	ア	ン	ケ	_	ト∮	集言	十糸	吉集	₹	• • •						•••	•••	•••	•••	•••	•••	••	• • •	• • •	•••	•••			 		 	• • •	25
咨 业	1 1	足	一	11	定:	治 t	纮 ≣	ው ሰ	n #	: LI	+	垥	: -	+ 立	π ∠	ہ ≥	z :	*												 		 		. 36

※表中の構成比は小数点以下第1位を四捨五入しています。

※表中の構成比「0」は集計した数値が表章単位に満たないものを示しています。

1 富士学園及び弓ヶ浜クラブの概要

- ① 富士学園(昭和 39 年 7 月開設)及び弓ヶ浜クラブ(昭和 55 年 4 月「弓ヶ浜学園」として開設)は、区立小学校の移動教室事業を実施するための校外施設として直営により運営し、移動教室実施期間(夏休み期間を除く、概ね 5 月から 10 月の平日)以外の期間は、目的外利用として区民の一般利用に供していた。その後、平成 14 年度からは、民間事業者の創意工夫によるサービス向上や、より効率的・効果的な施設運営を図るため、23 区初の民営化宿泊施設として転換し、以降、民間事業者が運営している。なお、民営化以降も区立小学校の移動教室事業については、優先利用を行ってきた。
- ② 区では、両施設のほかに、湯の里「杉菜」(昭和 37年4月「区民寮」として開設)、コニファーいわびつ(平成 6年7月「すぎなみ自然村」として開設)を保養施設として運営し、区民が安価にかつ気軽に、心身ともにリフレッシュできる保養の機会を提供してきた。このうち、湯の里「杉菜」については、有利な条件で売却が見込めたことから、平成 25 年度末をもって廃止・売却し、現在は、区民が一般料金よりも低料金で利用できる「協定旅館」として、区民に保養の機会を提供している。
- ③ こうした経過を経て、区は現在、富士学園、弓ヶ浜クラブ及びコニファーいわびつの3施設を民営化宿泊施設として運営している。3施設ともに各運営事業者と3年ごとに契約を行っており、現在の契約期間は、富士学園及び弓ヶ浜クラブは令和4年度末、コニファーいわびつは令和5年度末までとなっている。

<u>+</u>	・皮木、コー	- ファーいわびつは令和 5 年度未までる	となっている。				
	区分	富士学園	弓ヶ浜クラブ				
所在	三地	山梨県南都留郡忍野村忍草 2997	静岡県賀茂郡南伊豆町湊 781				
開設年月日		昭和 39 年 7 月	昭和 55 年 4 月				
竣工年月日		平成2年12月(築32年)	昭和 55 年 3 月 (築 42 年)				
構造		鉄筋コンクリート2階建	鉄筋コンクリート地上3階地下1階建				
定員・客室		132 名・21 室	131 名・27 室				
	料金	平日 7,920 円 休前日 8,910 円	平日·休前日 8,140 円				
	、(1 泊 2 食) シーズン料金あり。	区民は上記料金から1泊につき2,000円(6	5歳以上及び障害者の方は3,000円)補助				
運 開設から 平成13年度		・校外施設(区が委託により運営) ・移動教室で使用しない期間は、目的外利用として一般利用					
運営 で成 13 年度 平成 14 年度 から現在		・民営化宿泊施設(民間事業者が運営) ・移動教室で使用しない期間は、一般利用					
1	事業者との	・宿泊施設として運営することを条事業者は、営業利益の2分の1を管・施設修繕は、施工金額が130万円行い、区が必要と認める大規模修繕	理監督費として区に支払う。]未満の小規模修繕は運営事業者が				

2 富士学園及び弓ヶ浜クラブのあり方検討の経過

- ① 平成23年度、民営化から10年が経過したことを契機に、杉並区外部評価委員会の下で実施された「事務事業等の外部評価」において、民営化宿泊施設のあり方について評価を行った。外部評価委員会からは、「今後の大規模修繕等を考えると施設を維持していくべきかどうか、廃止も踏まえた抜本的見直しを図っていくべきである。」との意見が付された。
- ② 平成 25 年 2 月、前述の外部評価委員会の意見を踏まえ、両施設のあり方について、 庁内検討組織で検討した結果、両施設を区が保有することの適否については、今後 の大規模修繕の時期や施設の運営状況等を踏まえて中長期的な検討課題としつつ、 運営事業者に経営改善やサービス向上を求めた上で、当面の間、運営を継続するこ ととした。
- ③ その後、「行財政改革推進計画」に基づき、施設保有の適否の検討を継続させるとともに、運営事業者による経営改善を図ることとした。運営事業者においては、各施設のホームページでの情報発信のほか、民間宿泊予約サイトへの掲載、団体利用への営業活動(スポーツ団体の合宿等)、現地の観光協会との連携(ホームページへの掲載)などにより、集客の拡大に努めるとともに、提供する食事メニューの充実(特別料理メニュー等)や冬季割引プランの導入など、施設利用者アンケートの意見をできる限り迅速に反映させ、サービスの向上に努めてきたところである。
- ④ 区は運営事業者と共に、施設の経営改善に向けて取り組んできたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響を概ね受けていない令和元年度においても、両施設共に、営業利益を生むほどの経営改善は図られなかった。また、富士学園は築32年、弓ヶ浜クラブは築42年が経過しており、施設を維持していくためには、今後、大規模な修繕が必要となる(今後10年間で約10億円を想定)。
- ⑤ 移動教室事業について、富士学園は、児童数の増加に加え、新型コロナウイルス対策ガイドラインによる施設の収容人数の縮小により、大規模校の利用ができないこと、弓ヶ浜クラブも、今後の児童数の増加に伴い利用できなくなる学校が生じることに加え、施設への移動に4時間以上を要するため、現行の宿泊数では活動時間が短く、体験プログラムの内容が制限されること等が課題とされてきた。これらを踏まえ、教育委員会では、移動教室事業における宿泊場所について、見直しの検討を始めた。なお、区立中学1年生を対象としたフレンドシップスクール事業については、これまで、区の交流自治体で実施(群馬県東吾妻町での実施に際してはコニファーいわびつに宿泊)していたが、長時間の移動に伴う生徒や教員の負担が大きい等の課題があったことから令和3年度に見直しを行い、令和4年度から東京近郊での実施に変更している。
- ⑥ こうしたことから、区は、令和3年度に策定した「区政経営改革推進計画」において、両施設の利用状況や区民ニーズの変化、施設の老朽化等を踏まえて検討し、区

政経営改革推進本部の下に「民営化宿泊施設のあり方検討部会」を設置し、両施設 のあり方の方針の決定に向けて、検討を進めてきた。

⑦ その結果、移動教室事業の今後の方針や施設の利用状況、事業者ヒアリングの結果 等を踏まえ、令和4年8月に、両施設を廃止とする中間まとめを取りまとめた。

3 富士学園及び弓ヶ浜クラブの現状と中間まとめにおける対応方針

中間まとめの検討に際し、次のとおり、両施設の現状及び課題を整理し、それらを 総合的に勘案して、両施設を廃止とする対応方針を示した。

(1) 利用状況

① 移動教室での利用状況

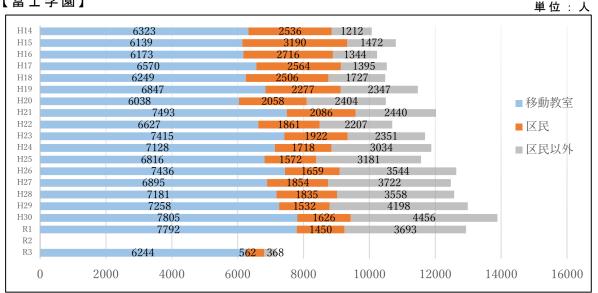
- 両施設共に、小学校移動教室事業での利用が施設利用者数全体の約 6 割を占めている。
- 教育委員会は、小学 5 年生の移動教室事業について、富士五湖周辺の民間宿泊施設 を利用して実施し、令和 4 年度末で富士学園の利用を終了することとした。
- 小学 6 年生の移動教室事業については、一部の南伊豆町の民宿において実施している学校を除き、新たな場所で実施することとし、令和 5 年度末で弓ヶ浜クラブの利用を終了することとした。

② 一般利用者の利用状況

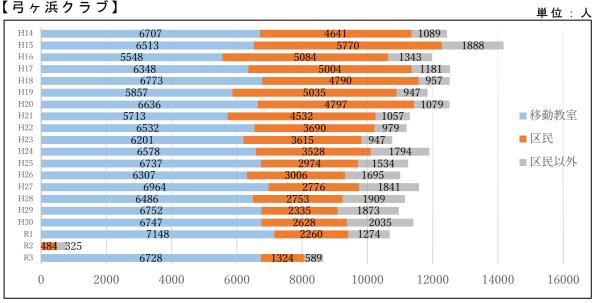
- 両施設共に、移動教室事業を優先していることから、一般利用者数は施設利用者数 全体の約4割となっている。
- ○一般利用者数は、両施設共に、区民は平成 15 年度、区民以外は平成 30 年度をピークに減少している。
- ○一般利用者数のうち区民の利用者数は、両施設共にピークであった平成 15 年度と 比べ、新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響を概ね受けていない令和元年 度においても半減している。また、一般利用者に占める区民の割合についても、両 施設共に減少している。
- ○区民以外の利用者数は、民営化当初の平成 14 年度と令和元年度を比較すると、富士学園では 3 倍、弓ヶ浜クラブでは 1.2 倍に増加しており、一般利用者に占める区民以外の割合は、富士学園では 32%から 72%に、弓ヶ浜クラブでは 19%から 36%に増加している。

◆利用者数の推移

【富士学園】



【弓ヶ浜クラブ】



※令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、一般利用者数は、区民・区 民以外共に、著しく少ない状況が続いている。

(2) 設備等の状況

- 富士学園は築 32 年、弓ヶ浜クラブは築 42 年を経過し、老朽化が進んでいることか ら、今後、設備機器の更新など、大規模な改修が必要となる。
- 両施設は、移動教室事業のための校外施設として建設されたため、共同トイレであ ることや各部屋に洗面所がないこと、部屋の間取りなど、一般の民間宿泊施設と比 べて、集客面で不利になっていることは否めない。

(3) 運営状況

区は、運営事業者に、両施設を宿泊施設として運営することを条件に、施設を無償 で貸し付けている。運営事業者は営業利益の2分の1を管理監督費として区に支払 うこととしているが、一般利用者数の減少等により、平成 29 年度以降は利益が出 ておらず、区への管理監督費の支払いがない状況が続いている。

- 両施設の現運営事業者から、近年の一般利用者数の減少に加えて、利用者の約6割 を占める移動教室事業での利用を終了する場合、上記の契約条件による事業継続は 困難として、無償貸借契約の更新を希望しない旨の申し出があった。
- 他区において宿泊施設を運営している事業者(5事業者)に対し、両施設の運営の 可能性についてヒアリングを行ったが、いずれの事業者も移動教室事業での利用が ない状況では運営困難との回答であった。

(4) 交流自治体と民営化宿泊施設との関係

- 区は、平成 24 年 8 月に富士学園が設置されている山梨県忍野村と、平成 24 年 9 月 に弓ヶ浜クラブが設置されている静岡県南伊豆町と、それぞれ「災害時相互援助協 定」を締結し、自治体間交流を続けている。
- 山梨県忍野村及び静岡県南伊豆町との自治体間交流においては、それぞれの施設を 活用した事業は行っていない。

4 区民意見の概要と区の考え

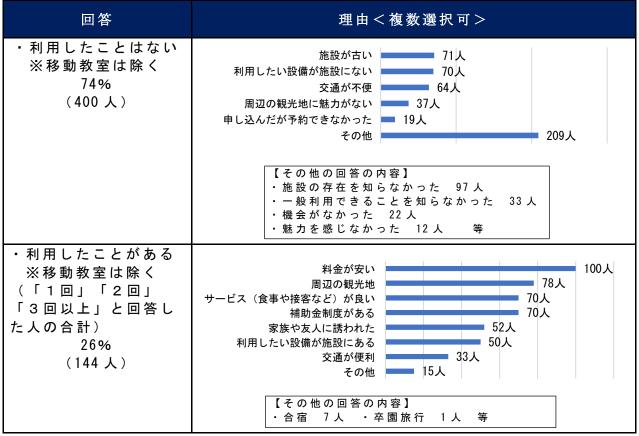
(1) 中間まとめに対する区民意見聴取の実施

- 両施設は利用者が区内全域に広く存在すること等を考慮し、区政モニターアンケート及び広く区民を対象にしたWEBアンケートにより、中間まとめに対する区民意見を聴取した(合計 544 人)。
- WEBアンケートは、広報すぎなみ 10 月 1 日号 (通常の新聞折り込みや広報スタンドでの配布に加えて、区立小中学校全校の児童・生徒に配布)と区公式ホームページに記事を掲載するとともに、区公式ツイッターにより周知を図った。さらに、富士学園については、施設にアンケート実施のチラシを設置したほか、施設の運営事業者から利用者へ個別にお知らせを送付し、アンケートへの協力を依頼した。

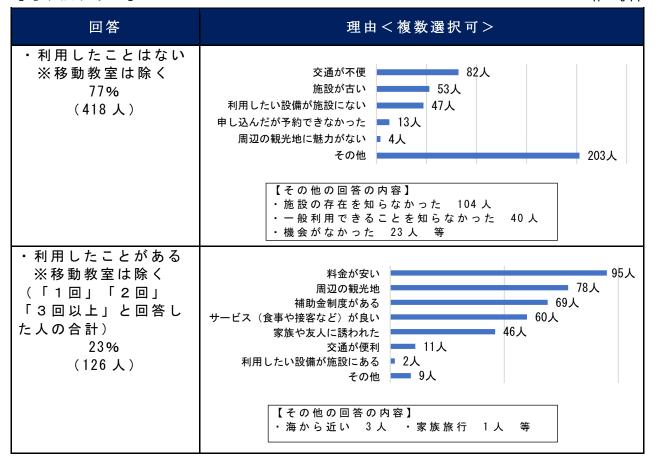
区分	内	容
対象	区政モニター	杉並区民
調査期間	令和4年10月3日~10月24日	令和4年10月1日~10月30日
調査方法	WEB回答もしくは郵送	WEBアンケート
回答状況	143 人/200 人 (回答率 72%)	401 人

(2) アンケート集計結果の概要

○ 移動教室を除く利用頻度については、両施設共に、「利用したことはない」が「利用 したことがある」(「1回」「2回」「3回以上」と回答した人の合計)を上回った。 「利用したことはない」理由は、「その他」が最も多く、「施設の存在を知らなかっ た」「一般利用できることを知らなかった」とする回答が多かった。 【富士学園】 n = 544



【 弓 ヶ 浜 ク ラ ブ 】 n = 544

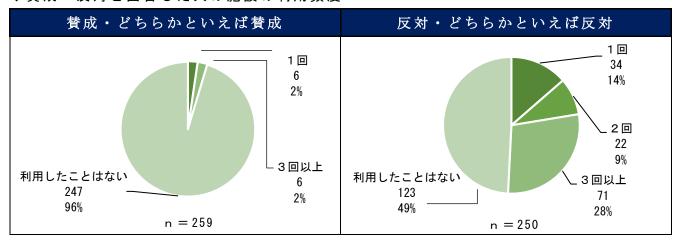


- 中間まとめに対する賛否については、両施設共に、賛成(どちらかといえば賛成を含む。以下、同じ。)が反対(どちらかといえば反対を含む。以下、同じ。)を上回った。両施設共に、賛成の理由は、「施設の老朽化のため多額の改修経費が必要になるから」「利用している人が少ないから」が半数を占めた。一方で、反対の理由は、「区の施設は安心して利用できるから」が最も多く、次いで「定期的に利用している、今後利用するつもりでいるから」が多かった。
- 賛成・反対を施設の利用頻度別でみると、両施設共に、賛成は「利用したことはない」が 9 割を超え、反対は「利用したことがある」が半数程度となっている。
- また、利用したことはない人の約6割は賛成である一方、利用したことがある人の 約8割が反対しており、利用経験の有無によって賛成・反対が分かれる結果となっ た。

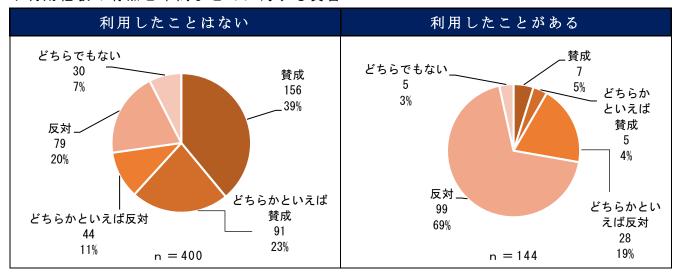
【富士学園】 n = 544

	n = 544
回答	理由<複数選択可>
・賛成 ・どちらかといえば賛成 48% (259 人)	 施設の老朽化のため多額の改修経費が必要になるから(132人) 利用している人が少ないから(132人) 民間の宿泊施設があるから(62人) 利用したことはない、利用するつもりはないから(57人) その他(18人) 【その他の回答の内容】 時代とともに移動教室も変えた方がよい(6人) 保養施設を保有する時代は終わった(3人)等
・反対 ・どちらかといえば反対 46% (250 人)	 区の施設は安心して利用できるから(142人) 定期的に利用している、今後利用するつもりでいるから(103人) 地元自治体との交流のために必要だから(53人) 人数は少ないものの利用している人がいるから(15人) その他(85人) 【その他の回答の内容】 ・移動教室で使ってほしい(34人) ・移動教室で利用した思い出の場所だから(9人) ・移動教室の今後に不安があるから(7人)等
・どちらでもない 6%((35 人)

◆賛成・反対と回答した人の施設の利用頻度



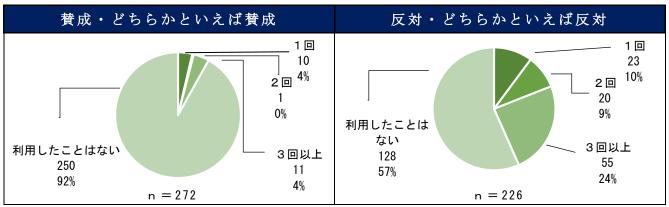
◆利用経験の有無と中間まとめに対する賛否



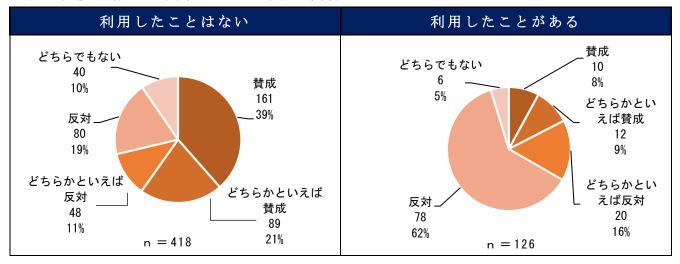
n=544

【ラケ展ソファ】	n = 544
回答	理由<複数選択可>
・賛成 ・どちらかといえば賛成 50% (272 人)	 施設の老朽化のため多額の改修経費が必要になるから(215人) 利用している人が少ないから(123人) 民間の宿泊施設があるから(61人) 利用したことはない、利用するつもりはないから(60人) その他(17人) 【その他の回答の内容】 時代と共に移動教室も変えた方がよい(7人) 交通が不便だから(4人)等
・反対 ・どちらかといえば反対 42% (226 人)	 区の施設は安心して利用できるから(131人) 人数は少ないものの利用している人はいるから(108人) 定期的に利用している、今後利用するつもりでいるから(91人) 地元自治体との交流のために必要だから(58人) その他(70人) 【その他の回答の内容】 ・移動教室で使ってほしい(27人) ・移動教室の今後に不安があるから(7人) ・移動教室で利用した思い出の場所だから(6人)等
・どちらでもない 8%((46 人)

◆賛成・反対と回答した人の施設の利用頻度



◆利用経験の有無と中間まとめに対する賛否



○ 自由記入欄(中間まとめの内容や廃止後の有効活用策)には、それぞれの立場から 多様な意見が寄せられた。

2 711 T 2 T 2 T 2 T 2 T 2 T 2 T 2 T 2 T 2 T	•
賛否	主な内容
・両施設共に廃止賛成	 施設維持にかかる予算を他の事業に充てるべき。(同趣旨 14 件) 売却した方がよい。(同趣旨 14 件) 民間施設を活用すればよい。(同趣旨 10 件) 利用者が減っている実情等から、廃止はやむを得ないと思う。(同趣旨 8 件) 思い出の施設ではあるものの、残念ながら役割は終わったと感じた。(同趣旨 7 件) 時代は変わり、区が保有する必要はない。(同趣旨 6 件)
・富士学園廃止反対 弓ヶ浜クラブ廃止賛成	 ■ 富士学園は改修して引き続き区民が利用できるようにしてほしい。(同趣旨 5 件) ■ 富士学園は、適切な情報提供などが行われれば、もっと利用者が増えると思う。(同趣旨 3 件)
・富士学園廃止賛成 弓ヶ浜クラブ廃止反対	弓ヶ浜クラブは魅力があるので廃止しないでほしい。(同趣旨3件)
・両施設共に廃止反対	 ▶ もっと宣伝活動をすれば、利用者が増えると思う。(同趣旨 18 件) ▶ 改修して今後も区民が利用できる施設として残してほしい。(同趣旨 16 件) ▶ 定期的に利用しているので廃止しないでほしい。(同趣旨 16 件) ▶ 思い出の場所であり、継続して施設を利用できるようにしてほしい。(同趣旨 13 件) ▶ 廃止を決定した経過に納得いかない。(同趣旨 9 件) ▶ 移動教室用施設として継続してほしい。(同趣旨 9 件)

(3) 区民意見に対する区の考え

○ 両施設共に、利用したことはない人の理由は、「施設の存在を知らなかった」が最も多く、「一般利用できることを知らなかった」との意見も多い。このことから、移動教室事業で使用していない期間は、当該施設を一般利用向けに供していることが知られていなかったといえるが、区としては、これまでも広報すぎなみ及び区公式ホームページへの掲載や区立施設へのチラシの設置等のほか、各運営事業者の工夫により、各施設ホームページでの情報発信や各種民間宿泊予約サイトへの掲載等の周

知に取り組んできたところである。一方、「利用したい設備が施設にない」「交通が不便」との意見も多く、設備や立地の面から宿泊先として選択されていないことがわかる。これは、当該施設が遠方に位置していることに加え、移動教室事業のための校外施設であり、一般利用向けの宿泊施設としては必ずしも使い勝手が良いとはいえないという区としての課題認識を、多くの区民も同様に持っていることが伺える。

- 両施設共に、利用したことがある人の理由は、「料金が安い」が最も多い。しかしながら、国内での旅行市場が成熟し、民間においても安価に宿泊できる施設がある中で、一般利用向けの宿泊施設としては必ずしも使い勝手が良いとはいえない当該施設が、今後とも区民に宿泊先として選択されるか、また、多額の経費を負担して施設を継続活用していくことが妥当であるか、方向性を定める必要がある。
- 中間まとめに対して「反対・どちらかといえば反対」と回答した人のうち、その理由を「その他」とした人の半数以上が「移動教室で使ってほしい」「移動教室の今後に不安があるから」など、「移動教室」を理由としている。移動教室事業については、当該施設での継続が困難であることから、今後、民間宿泊施設を利用して継続するものであり、教育委員会が学校現場と連携し、教員の意見も取り入れながら、体験プログラムの編成や安全確認を丁寧に行い、充実を図っていくことなど、区の広報や公式ホームページ等を通して区民への説明を尽くしていく。
- 問 15 の自由記入欄においては、区の中間まとめを唐突な決定と受け止める意見が複数あった。区では、区民にこうした唐突感を持たれることがないよう、最終方針の決定前に、施設の現状や利用状況、区の考えなどを区民に説明すべきと考え、今回、中間まとめの段階で、アンケートを実施し、区民の意見を聴取したところである。しかしながら、中間まとめでは、検討経過の説明が十分ではなかったことから、前述の「2富士学園及び弓ヶ浜クラブのあり方検討の経過」に、検討開始時点からの経過も含めて記述することとした。
- また、問 15 の自由記入欄においては、賛成・反対共に、移動教室で過ごした思い 出の場所として懐かしむ声が多数あった。思い出の場所であるがためになんとか存 続してほしい、と廃止に反対の意見がある一方、思い出の場所ではあるが多額の経 費を掛けてまで維持する必要はない、と廃止に賛成の意見もあった。思い出の場所 を大切にしていきたいという意見は理解できるものの、施設の現状を踏まえると、 これを理由に存続することは難しいことなど、区の広報や公式ホームページ等を通 して区民への説明を尽くしていく。

5 最終方針

中間まとめに対する区民意見とその意見に対する区の考えを踏まえ、今後の両施設 のあり方等についての最終方針を以下のとおりとする。

(1) 富士学園及び弓ヶ浜クラブ(民営化宿泊施設)の廃止

- 富士学園は、令和4年度末に移動教室事業での利用を終了することから、現運営事業者との無償貸借契約満了を迎える令和4年度末をもって廃止する。
- 弓ヶ浜クラブは、令和5年度までは移動教室事業での利用を予定していることから、 現運営事業者との無償貸借契約を1年間更新し、令和5年度末をもって廃止する。

(2) 財産の有効活用策の検討

○ 民営化宿泊施設廃止後の建物及びその敷地については、区民意見も参考に、忍野村 及び南伊豆町の意向を確認した上で、地域特性を生かした活用策を検討する。併せ て、不動産鑑定の結果を踏まえて、事業者等にヒアリングを行い、賃貸借による活 用や売却など、最も有効な財産活用策を検討する。

【参考】不動産鑑定評価額(令和4年12月1日時点)

富士学園 (建物及び敷地)	261,000,000円
弓ヶ浜クラブ (建物及び敷地)	45,600,000円

(3) 忍野村及び南伊豆町との自治体間交流

- 民営化宿泊施設廃止後も、忍野村及び南伊豆町と相互に連携を図りながら、区役所等での観光物産展や写真展の開催、観光パンフレットの配布、区公式ホームページ・SNSを活用したイベント等での交流・情報発信を行う。
- 引き続き、お試し移住や地元との交流事業等による関係人口の創出など、地方創生 に向けた取組を推進していくとともに、忍野村及び南伊豆町の取組のPRを積極的 に実施するなど、区民と地元との交流を促進していく。

(4) 移動教室の実施方法

- ① 小学5年生の移動教室事業
 - 富士五湖周辺の民間宿泊施設を利用して実施し、これまで富士学園周辺で蓄積してきた体験プログラム等のノウハウを生かしつつ、今後は、各校の希望する時期に移動教室事業を実施できることから、各校の特色に応じた教育活動の充実を図っていく。
 - このほか、忍野村内の民宿で実施してきた忍野村観光協会の協力による郷土料理 体験については、村民と交流しながらの貴重な体験となることから、今後も継続 していく。

② 小学6年生の移動教室事業

○ 一部の学校を除き、令和6~8年度については、これまでと比較して移動時間が 短く、体験プログラムが豊富な長野県白樺湖周辺で実施し、現地での十分な活動 時間を生かして各校の特色に応じた教育活動を行い、充実を図っていく。 ○ 児童数の少ない一部の学校では、これまでも宿泊日数を増やした上で南伊豆町の 複数の民宿に分宿し、町民との交流も行っていることから、今後も引き続き、南 伊豆町で実施し、交流体験や自然体験等の充実した活動を行っていく。

③ 事業の経費

○ これまでと同様に、宿泊費・バス代等を公費で負担することとする。

(5) 区民への保養機会の提供

- 従来の区民利用者に対しては、代替施設としてコニファーいわびつや湯の里「杉菜」(協定旅館)のほか、北塩原村との「まるごと保養地協定」・青梅市との「交流に関する協定」施設**を案内する。
 - ※区民等は、北塩原村(平成 16 年 11 月締結)及び青梅市(平成 21 年 5 月締結)の一部の宿 泊施設・店舗などで割引等の適用を受けることができる。
- 「区政経営改革推進計画」に基づく、令和 5 年度のコニファーいわびつのあり方の検討・方針決定に当たっては、区民への保養機会の提供に係る今後のあり方についても併せて検討する。

区政経営改革推進本部 令和4年8月31日 民営化宿泊施設のあり方検討部会

富士学園及び弓ヶ浜クラブ(民営化宿泊施設)のあり方の検討について(中間まとめ)

民営化宿泊施設については、区政経営改革推進本部の下に「民営化宿泊施設のあり方検討部会」を設置し、令和4年度の富士学園及び弓ヶ浜クラブのあり方の方針決定に向けて、検討を進めているところである。今般、中間のまとめとして、以下のとおり報告する。

1 検討経過

(1) 民営化宿泊施設の現状

- 富士学園は築 31 年、弓ヶ浜クラブは築 42 年を経過し、老朽化が進んでいることから、今後、設備機器の更新など、大規模な改修が必要となる。
- 両施設は、校外教育施設として建設されたため、前述の老朽化に加え、各部屋にトイレ・洗面所がないなど、小学校移動教室事業での利用が全体の約6割を占め、過去10年間(平成24年度~令和3年度)における一般利用者数は、富士学園では、区民は平成27年度、区民以外は平成30年度、弓ヶ浜クラブでは、区民は平成24年度、区民以外は平成30年度をピークに減少している。さらに、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、一般利用者数は、区民、区民以外とも著しく少ない状況が続いている。(別紙1)
- こうした中で、教育委員会は、富士学園については、児童数の増加に加え、新型コロナウイルス対策ガイドラインによる施設の収容人数の縮小により、大規模校の利用ができないこと等から、現運営事業者への無償貸借契約が終了する令和4年度末で移動教室の利用を終了し、周辺の民間宿泊施設を活用することとした。また、弓ヶ浜クラブについても、今後の児童数の増加に伴い利用できなくなる学校が生じることに加え、施設への移動に4時間以上を要するため、現行の宿泊数では活動時間が短く、体験プログラムの内容が制限されること等が課題とされてきたことから、利用を終了することとした。なお、弓ヶ浜クラブは、富士学園と同時期に民間宿泊施設の利用へ移行することによる学校の負担を軽減するため、令和5年度末で移動教室の利用を終了することとしている。
- 現運営事業者から、近年の一般利用者数の減少や新型コロナウイルス感染症の影響等による移動教室事業での利用校数の減少により、現行条件による事業継続は困難として、無償貸借契約の更新を希望しない旨の申し出があった。また、他区の宿泊施設を運営している事業者(5事業者)に対し、両施設の運営の可能性についてヒアリングを行ったが、いずれの事業者も困難との回答であった。(別紙2)

(2) 交流自治体との関係

- 両施設が設置されている山梨県忍野村(富士学園)及び静岡県南伊豆町(弓ヶ浜クラブ)との自 治体間交流においては、施設を活用した事業は実施しておらず、区役所等での観光物産展や写真 展のほか、各種イベントでの交流・情報発信を行っている。
- 両施設の移動教室事業での利用終了や、この間、区があり方を検討していることは、忍野村及び 南伊豆町から理解を得ている。なお、南伊豆町での移動教室事業については、これまでも児童数 の少ない一部の学校では、宿泊日数を増やした上で複数の民宿に分宿し、町民とも交流しながら、 充実した活動を行っていることから、これについては引き続き実施する。

2 対応方針

(1) 富士学園及び弓ヶ浜クラブ(民営化宿泊施設)の廃止

- 富士学園は、令和4年度末の現運営事業者との無償貸借契約終了に伴い、廃止する。
- 弓ヶ浜クラブは、令和5年度に移動教室事業での利用を予定していることから、現運営事業者と の無償貸借契約を1年間更新し、令和5年度末をもって廃止する。
- 従来の区民利用者に対しては、代替施設としてコニファーいわびつや湯の里杉菜(協定旅館)を 案内する。

(2) 財産の有効活用策の検討

○ 施設廃止後の財産の有効活用に向けて、事業者等にヒアリングを行うとともに、適正な価値を把握するため、富士学園及び弓ヶ浜クラブ等の土地・建物の不動産鑑定を速やかに行い、売却も含めて最も有効な財産活用策を検討する。

(3) 自治体間交流の継続

- 施設廃止後も、忍野村及び南伊豆町と相互に連携を図りながら、観光物産展や写真展の開催、観光パンフレットの配布、区ホームページ・SNSを活用したイベント等の情報発信を行う。
- 引き続き、お試し移住や地元との交流事業等による関係人口の創出に向けた取組など、地方創生を推進していくとともに、忍野村及び南伊豆町の取組のPRを積極的に実施するなど、区民と地元との交流を促進していく。

3 今後の進め方

「2 対応方針」について、区民の意見を聴取し、令和5年1月を目途に最終のまとめを行い、方針を決定する。併せて、忍野村及び南伊豆町に対して、今後の交流事業や施設廃止後の活用策について意向を確認する。

4 その他

- 方針を決定するまでの間、令和5年度以降の富士学園の宿泊予約を停止する。
- コニファーいわびつについては、区政経営改革推進計画に基づき、令和5年度に検討・方針決定を行う。

5 今後の主なスケジュール

令和4年 9月 総務財政委員会報告(中間まとめ)、補正予算案(不動産鑑定)の提出

10月1日~ 宿泊予約停止(富士学園)

 10 月以降
 区民意見聴取

 11 月~
 不動産鑑定

令和5年 1月 区政経営改革推進本部(最終まとめに基づく方針決定)

2月 総務財政委員会報告(最終まとめに基づく方針)

令和5年度 方針に基づく取組実施

民営化宿泊施設利用状況(平成 24 年度~令和3年度)

単位:人

		24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2年度	3年度	合計
	障害·高齢	581	607	630	525	540	409	411	338	0	145	4,186
	一般区民	1,137	965	1,029	1,329	1,295	1,123	1,215	1,112	0	417	9,622
	区民計	1,718	1,572	1,659	1,854	1,835	1,532	1,626	1,450	0	562	13,808
	区民以外	3,034	3,181	3,544	3,722	3,558	4,198	4,456	3,693	0	368	29,754
富士	合計	4,752	4,753	5,203	5,576	5,393	5,730	6,082	5,143	0	930	43,562
学園	移動教室	7,128	6,816	7,436	6,895	7,181	7,258	7,805	7,792	0	6,244	64,555
	合計(含移動教室)	11,880	11,569	12,639	12,471	12,574	12,988	13,887	12,935	0	7,174	108,117
	区民割合	14.46%	13.59%	13.13%	14.87%	14.59%	11.80%	11.71%	11.21%	1	7.83%	12.77%
	区外割合	25.54%	27.50%	28.04%	29.85%	28.30%	32.32%	32.09%	28.55%		5.13%	27.52%
	移動教室割合	60.00%	58.91%	58.83%	55.28%	57.11%	55.88%	56.20%	60.24%	_	87.04%	59.71%
	障害·高齢	2,021	1,660	1,781	1,583	1,654	1,205	1,386	1,025	108	703	13,126
	一般区民	1,507	1,314	1,225	1,193	1,099	1,130	1,242	1,235	376	621	10,942
	区民計	3,528	2,974	3,006	2,776	2,753	2,335	2,628	2,260	484	1,324	24,068
	区民以外	1,794	1,534	1,695	1,841	1,909	1,873	2,035	1,274	325	589	14,869
弓ヶ浜	合計	5,322	4,508	4,701	4,617	4,662	4,208	4,663	3,534	809	1,913	38,937
クラブ	移動教室	6,578	6,737	6,307	6,964	6,486	6,752	6,747	7,148	0	6,728	60,447
	合計(含移動教室)	11,900	11,245	11,008	11,581	11,148	10,960	11,410	10,682	809	8,641	99,384
	区民割合	00.65%	0.0 4.00/	07 910/	00.07%	0.4. = 000		00 000				
	区 民制石	29.65%	26.45%	27.31%	23.97%	24.70%	21.30%	23.03%	21.16%	59.83%	15.32%	24.22%
	区外割合	29.65% 15.08%	13.64%	15.40%		24.70% 17.12%	21.30% 17.09%	23.03% 17.84%	21.16%	59.83% 40.17%	15.32% 6.82%	
					15.90%							
	区外割合	15.08%	13.64%	15.40%	15.90%	17.12% 58.18%	17.09%	17.84%	11.93%		6.82%	14.96%
	区外割合移動教室割合	15.08% 55.27%	13.64% 59.91%	15.40% 57.29%	15.90% 60.13% 2,108	17.12% 58.18%	17.09% 61.61% 1,614	17.84% 59.13% 1,797	11.93% 66.91%	40.17%	6.82% 77.86% 848	14.96% 60.82% 17,312
	区外割合 移動教室割合 障害·高齢	15.08% 55.27% 2,602	13.64% 59.91% 2,267 2,279	15.40% 57.29% 2,411 2,254	15.90% 60.13% 2,108 2,522	17.12% 58.18% 2,194 2,394	17.09% 61.61% 1,614 2,253	17.84% 59.13% 1,797 2,457	11.93% 66.91% 1,363 2,347	40.17% — 108 376	6.82% 77.86% 848 1,038	14.96% 60.82% 17,312 20,564
	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民	15.08% 55.27% 2,602 2,644	13.64% 59.91% 2,267 2,279	15.40% 57.29% 2,411 2,254	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588	17.09% 61.61% 1,614 2,253	17.84% 59.13% 1,797 2,457	11.93% 66.91% 1,363 2,347	40.17% — 108 376	6.82% 77.86% 848 1,038	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876
소화	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民 区民計	15.08% 55.27% 2,602 2,644 5,246	13.64% 59.91% 2,267 2,279 4,546	15.40% 57.29% 2,411 2,254 4,665	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630 5,563	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588	17.09% 61.61% 1,614 2,253 3,867	17.84% 59.13% 1,797 2,457 4,254	11.93% 66.91% 1,363 2,347 3,710	40.17% - 108 376 484	6.82% 77.86% 848 1,038	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876 44,623
合計	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民 区民計 区民以外	15.08% 55.27% 2,602 2,644 5,246 4,828	13.64% 59.91% 2,267 2,279 4,546 4,715	15.40% 57.29% 2,411 2,254 4,665 5,239	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630 5,563 10,193	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588 5,467	17.09% 61.61% 1,614 2,253 3,867 6,071	17.84% 59.13% 1,797 2,457 4,254 6,491	11.93% 66.91% 1,363 2,347 3,710 4,967	40.17% 108 376 484 325	6.82% 77.86% 848 1,038 1,886	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876 44,623
合計	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民 区民計 区民以外 合計	15.08% 55.27% 2,602 2,644 5,246 4,828 10,074	13.64% 59.91% 2,267 2,279 4,546 4,715 9,261	15.40% 57.29% 2,411 2,254 4,665 5,239 9,904	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630 5,563 10,193 13,859	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588 5,467 10,055	17.09% 61.61% 1,614 2,253 3,867 6,071 9,938	17.84% 59.13% 1,797 2,457 4,254 6,491 10,745	11.93% 66.91% 1,363 2,347 3,710 4,967 8,677	40.17% 108 376 484 325 809 0	6.82% 77.86% 848 1,038 1,886 957 2,843 12,972	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876 44,623 82,499
合計	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民 区民計 区民以外 合計 移動教室	15.08% 55.27% 2,602 2,644 5,246 4,828 10,074 13,706	13.64% 59.91% 2,267 2,279 4,546 4,715 9,261 13,553	15.40% 57.29% 2,411 2,254 4,665 5,239 9,904 13,743	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630 5,563 10,193 13,859 24,052	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588 5,467 10,055 13,667 23,722	17.09% 61.61% 1,614 2,253 3,867 6,071 9,938 14,010	17.84% 59.13% 1,797 2,457 4,254 6,491 10,745 14,552	11.93% 66.91% 1,363 2,347 3,710 4,967 8,677 14,940	40.17% 108 376 484 325 809 0	6.82% 77.86% 848 1,038 1,886 957 2,843 12,972	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876 44,623 82,499 125,002 207,501
合計	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民 区民計 区民以外 合計 移動教室	15.08% 55.27% 2,602 2,644 5,246 4,828 10,074 13,706 23,780	13.64% 59.91% 2,267 2,279 4,546 4,715 9,261 13,553 22,814	15.40% 57.29% 2,411 2,254 4,665 5,239 9,904 13,743 23,647	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630 5,563 10,193 13,859 24,052 19.25%	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588 5,467 10,055 13,667 23,722 19.34%	17.09% 61.61% 1,614 2,253 3,867 6,071 9,938 14,010 23,948	17.84% 59.13% 1,797 2,457 4,254 6,491 10,745 14,552 25,297	11.93% 66.91% 1,363 2,347 3,710 4,967 8,677 14,940 23,617	40.17% 108 376 484 325 809 0 809	6.82% 77.86% 848 1,038 1,886 957 2,843 12,972 15,815	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876 44,623 82,499 125,002 207,501 18.25%
合計	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民 区民計 区民以外 合計 移動教室 合計(含移動教室)	15.08% 55.27% 2,602 2,644 5,246 4,828 10,074 13,706 23,780 22.06%	13.64% 59.91% 2,267 2,279 4,546 4,715 9,261 13,553 22,814 19.93%	15.40% 57.29% 2,411 2,254 4,665 5,239 9,904 13,743 23,647 19.73%	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630 5,563 10,193 13,859 24,052 19.25% 23.13%	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588 5,467 10,055 13,667 23,722 19.34% 23.05%	17.09% 61.61% 1,614 2,253 3,867 6,071 9,938 14,010 23,948 16.15%	17.84% 59.13% 1,797 2,457 4,254 6,491 10,745 14,552 25,297 16.82%	11.93% 66.91% 1,363 2,347 3,710 4,967 8,677 14,940 23,617 15.71%	40.17% 108 376 484 325 809 0 809 59.83%	6.82% 77.86% 848 1,038 1,886 957 2,843 12,972 15,815 11.93%	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876 44,623 82,499 125,002 207,501 18.25% 21.50%
区 <u>F</u> (各年度	区外割合 移動教室割合 障害·高齢 一般区民 区民計 区民以外 合計 移動教室 区民割合 区外割合	15.08% 55.27% 2,602 2,644 5,246 4,828 10,074 13,706 23,780 22.06% 20.30%	13.64% 59.91% 2,267 2,279 4,546 4,715 9,261 13,553 22,814 19.93% 20.67% 59.40%	15.40% 57.29% 2,411 2,254 4,665 5,239 9,904 13,743 23,647 19.73% 22.16% 58.11%	15.90% 60.13% 2,108 2,522 4,630 5,563 10,193 13,859 24,052 19.25% 23.13%	17.12% 58.18% 2,194 2,394 4,588 5,467 10,055 13,667 23,722 19.34% 23.05% 57.61%	17.09% 61.61% 1,614 2,253 3,867 6,071 9,938 14,010 23,948 16.15% 25.35% 58.50%	17.84% 59.13% 1,797 2,457 4,254 6,491 10,745 14,552 25,297 16.82% 25.66% 57.52%	11.93% 66.91% 1,363 2,347 3,710 4,967 8,677 14,940 23,617 15.71% 21.03% 63.26%	40.17% 108 376 484 325 809 0 809 59.83% 40.17% 0.00%	6.82% 77.86% 848 1,038 1,886 957 2,843 12,972 15,815 11.93% 6.05% 82.02%	14.96% 60.82% 17,312 20,564 37,876 44,623 82,499 125,002 207,501 18.25% 21.50%

[※] 富士学園と弓ヶ浜クラブは、令和2年度の移動教室が中止となったこと及び新型コロナウイルス感染症拡大状況等を踏まえ、各事業者と協議のうえ、令和3年3月31日まで休館(弓ヶ浜クラブは令和2年9月1日から休館)

富士学園及び弓ヶ浜クラブの運営に係る事業者ヒアリング結果について

1 ヒアリング対象事業者

他区において保養所等の運営を受託している事業者のうち5者

2 ヒアリング項目

- (1) 区の想定する運営条件(施設の無償貸与、移動教室利用無し)での受託の可能性について
- (2)(1)の回答を踏まえ、宿泊施設として運営するための提案など
- (3) 区が建物を解体・更地にした場合、当該用地の新たな活用方法に関する意見など

3 ヒアリング結果

各事業者とも、移動教室利用がない想定での現行条件による継続運営は困難と回答。

≪主な意見≫

○ ヒアリング項目(1)について

- ・移動教室利用がない中、両施設ともハード面で一般顧客誘致に適していない部分(客室内トイレ未設置など)もあり、現行の条件では収支の安定が望めず、継続的な運営は大変厳しい。特に、弓ヶ浜クラブは競合施設が隣接しており、収入が見込めない。
- ・区民一般利用を主とした場合、閑散期の売上見込みが立たないため、現地要員の継続雇用が 困難。また、本社からの支援体制を組んだ場合、遠隔地ゆえに採算割れが想定され、運営費 の最低保証がない限り運営は困難である。
- ・両施設とも移動教室利用が6割を占めており、現行の収益のマイナス状況及び移動教室の利用がない条件を鑑み、運営は難しい。
- ・南伊豆地域の宿泊利用人員は近年下げ止まりつつあり、一定の収入確保は見込めるが、雇用 の確保が厳しく、固定人件費が大幅に上がる見込みのため、移動教室や指定管理料等の固定 収入がなければ、当該施設を借受けることは厳しい。

○ ヒアリング項目(2)について

- ・一般宿泊者の集客には、各部屋へのトイレ・洗面台の設置やバリアフリー化等のリノベーションが必要。
- ・区民向けの新規取組(温泉(運び湯)導入、無料送迎バスなど)や全室トイレ付に改装などの方策を講じることで、利用者数増は見込めるが、黒字化は難しく、マイナス分を補填するための仕組みなどが必要。

○ ヒアリング項目(3)について

・用地の新たな活用方法として、キャンプ場やグランピング施設(3者から提案有り)

民営化宿泊施設(富士学園・弓ヶ浜クラブ)のあり方に関するアンケート

この資料をお読みいただいた後に、アンケートにご回答ください。

施設の概要

- ○富士学園は昭和39年に、弓ケ浜クラブは昭和55年に、区立小学校の移動教室 (※) の施設として開所し、毎年約7千人の児童が訪れています。移動教室で使用していない時期は区民のリフレッシュや余暇の場として、区民の皆さんにご利用いただいています。
- ○施設の運営は、平成14年度から民営化し、区が公募により選定した事業者に、宿泊施設として運営することを条件に、区の所有する施設を無償で貸し付け、事業者が運営を行っています。
- ○区民の方が宿泊する場合は、1泊につき、2,000円(65歳以上の方と障害者の方は3,000円)を補助する制度があります。
- (※) 杉並区の移動教室は、小学5年生と6年生を対象に、豊かな自然の中で宿泊を伴う集団生活を通して、主体的・体験的な活動を行う事業です。

富士学園

所在地	山梨県南都留郡忍野村忍草2997
構造	鉄筋コンクリート2階建
定員	132名
客室	2 1 室
運営事業者	株式会社フジランド



区分(1泊2食、消費税込み)

平日 7,920円 休前日 8,910円

※上表の金額から、区民は1泊につき2,000円 (65歳以上の方と障害者の方は3,000円) が割引されます。

交流自治体・忍野村

区は、山梨県忍野村と平成24年8月に「災害時相互援助協定」を結びました。忍野村は世界文化遺産「富士山」の麓にあります。区役所では、忍野村で毎年開催されている「富士忍野グランプリフォトコンテスト」の入賞作品の写真展や特産品販売を不定期で実施しています。





弓ヶ浜クラブ

所在地	静岡県賀茂郡南伊豆町湊781
構 造	鉄筋コンクリート地上3階地下1階建
定員	131名
客室	2 7 室
運営事業者	東京ケータリング株式会社



区分(1泊2食、消費税込み)

 大人
 子ども

 平日、休前日、休日
 8,140円
 7,590円

※左表の金額から、区民は1泊につき2,000円 (65歳以上の方と障害者の方は3,000円) が割引されます。

交流自治体・南伊豆町

区は、静岡県南伊豆町と平成24年9月に「災害時相 互援助協定」を結びました。南伊豆町は伊豆半島の 最南端に位置しています。区役所では、毎年2~3 回程度、海産物販売を中心とした「南伊豆町観光 展」を実施しています。





施設の現状について

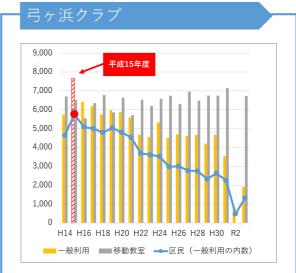
- ○富士学園は改築後31年、弓ヶ浜クラブは築42年を経過し、過去10年間(平成24年度~令和3年度)で約1.5億円の修繕費がかかりました。今後、施設機能を維持していくためには、空調機や給排水の設備機器の更新など、大規模な改修が必要となります(今後10年間で約10億円を想定)。
- ○両施設は、移動教室用の施設として建設されたため、老朽化に加え、各部屋にトイレ・洗面所がないなど、一般利用者向けの宿泊施設としては施設・設備面での課題があります。

施設の利用状況について

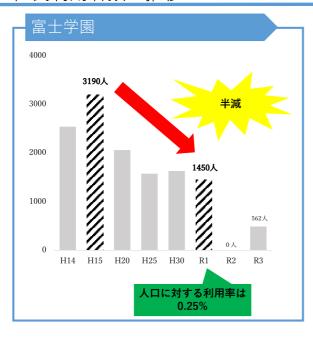
- ○両施設とも、小学校移動教室での利用が全体の約6割を占めています。
- ○一般利用者数は、富士学園では平成30年度、弓ヶ浜クラブでは平成15年度 をピークとして減少傾向にあり、さらに、令和2年度以降は新型コロナウイル ス感染症の影響により、著しく少ない状況が続いています。
- ○特に、近年の区民の利用者数は、両施設ともにピーク時の平成15年度と比べて半分以下になっています。

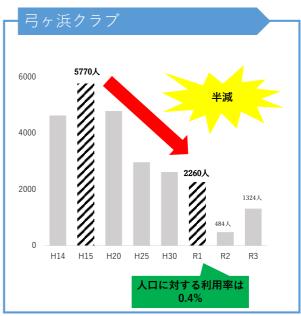
利用者数の推移





区民利用者数の推移





移動教室の利用について

- ○教育委員会は、富士学園については、児童数の増加に加え、新型コロナウイルス対策ガイドラインによる施設の収容人数の縮小により、大規模校の利用ができないこと等から、現運営事業者への無償貸借契約が終了する令和4年度末で移動教室の利用を終了し、周辺の民間宿泊施設を活用することとしました。
- ○弓ヶ浜クラブについても、今後の児童数の増加に伴い利用できなくなる学校が生じることに加え、施設への移動に4時間以上を要するため、現行の宿泊数では活動時間が短く、体験プログラムの内容が制限されること等が課題とされてきたことから、利用を終了することとしました。なお、弓ヶ浜クラブは、富士学園と同時期に民間宿泊施設の利用へ移行することによる学校の負担を軽減するため、令和5年度末で移動教室の利用を終了することとしました。

交流自治体との関係

○両施設が設置されている山梨県忍野村及び静岡県南伊豆町との自治体間 交流においては、施設を活用した事業は実施しておらず、区役所等での観 光物産展や写真展のほか、各種イベントでの交流・情報発信を行っていま す。

施設の運営について

- ○運営事業者は区との契約に基づき、営業利益の2分の1を管理監督費として区に支払うこととしていますが、一般利用者数の減少等により、平成29年度以降、利益を出すことはできていません。
- ○こうした状況に加え、移動教室での利用が終了することから、事業継続は困難として、運営事業者から、無償貸借契約の更新を希望しない旨の申し出がありました。
- ○これを受けて、区は、他区の宿泊施設を運営している複数の事業者に対し、区の想定する条件(施設の無償貸与、移動教室の利用なし)での運営の可能性についてヒアリングを行いましたが、いずれの事業者も困難との回答がありました。

以上のことを踏まえ、区は、富士学園を令和4年度末に、弓ケ浜クラブを令和5年度末に廃止する「中間まとめ」(次頁参照)を取りまとめました。今後、区民の皆さんのご意見も参考に、令和5年1月を目途に、最終的な方針を決定します。次のアンケートにお答えいただき、ご意見をお寄せください。

アンケート

【民営化宿泊施設(富士学園及び弓ヶ浜クラブ)のあり方】

◇基本事項について

88 4	ちたたの左輪を扱ってノゼミい	(令和4年10月1日現在)(〇は1つ)	<u>. か. く</u> 百
101 1	のなだの手町を教えしください。	- (アル)4 平 10 月 1 ロ現代 / (しりよ 1 フ)	1V35E

- ① 20歳未満 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代
- ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳以上

問2 あなたは杉並区に通算何年お住まいですか。(Oは1つ)

必須

- ① 5 年未満 ② 5 年以上 10 年未満 ③ 10 年以上 20 年未満
- ④ 20 年以上 30 年未満 ⑤ 30 年以上

◇「富士学園」について

問3 あなたは富士学園をどのくらい利用したことがありますか。(移動教室は除きます)

(Oは1つ) <mark>必須</mark>

- ① 1回→問4へ
- ② 2回→間4へ
- ③ 3回以上→問4~
- ④ 利用したことはない→問5~

問4 問3で「①1回」「②2回」「③3回以上」を選択した方にお尋ねします。あなたが 富士学園を利用した主な理由は何ですか。(複数選択可)

- ① 料金が安い
- ② 補助金制度がある
- ③ サービス(食事や接客など)が良い
- ④ 利用したい設備が施設にある
- ⑤ 家族や友人に誘われた
- ⑥ 交通が便利
- ⑦ 周辺の観光地
- ① その他 (

問5 を	問3で「④利用したことはない」を選択した方にお尋ねします。あなたが富士学園 利用したことはない主な理由は何ですか。(複数選択可)
1	申し込んだが予約できなかった
2	利用したい設備が施設にない
3	施設が古い
4	交通が不便
(5)	周辺の観光地に魅力がない
6	その他(
問6	区は、令和4年度末で富士学園を廃止とする中間まとめを取りまとめました。この
内	容について、あなたはどのように考えますか。(〇は1つ) <mark>必須</mark>
1	賛成 → 問7へ
2	どちらかといえば賛成 → 問7へ
3	反対 → 問8~
4	どちらかといえば反対 → 問8へ
5	どちらでもない → 問9へ
問 7	問6で「①賛成」「②どちらかといえば賛成」を選択した方お尋ねします。そのよう
1=	:考える理由は何ですか。(複数選択可)
1	利用したことはない又は利用するつもりはないから
2	施設の老朽化のため多額の改修経費が必要になるから
3	利用している人が少ないから
4	民間の宿泊施設があるから

問8 問6で「③反対」「④どちらかといえば反対」を選択した方にお尋ねします。そのように考える理由は何ですか。(複数選択可)

)

- ② 定期的に利用している又は今後利用するつもりでいるから
- ③ 区の施設は安心して利用できるから

⑤ その他(

- ④ 人数は少ないものの、利用している人はいるから
- ⑤ 地元自治体(忍野村)との交流のために必要だから
- ⑥ その他 ()

\Diamond	口口力	- 近ク	ラブ	1につ	いて
\ /	177	/ ** /))		י ע

問 9	あなたは弓ヶ浜クラブをどのくらい利用したことがありますか。(移動教室	は除きま
す)	(Oは1つ)	必須

- ① 1回→問10へ
- ② 2回→問10へ
- ③ 3回以上 → 問10 へ
- ④ 利用したことはない → 問11 ~
- 問 10 問 9 で「① 1 回」「② 2 回」「③ 3 回以上」を選択した方にお尋ねします。あなたが 弓ヶ浜クラブを利用した主な理由は何ですか。(複数選択可)
 - ① 料金が安い
 - ② 補助金制度がある
 - ③ サービス(食事や接客など)が良い
 - ④ 利用したい設備が施設にある
 - ⑤ 家族や友人に誘われた
 - ⑥ 交通が便利
 - ⑦ 周辺の観光地
 - ⑦ その他(
- 問 11 問 9 で「④利用したことはない」を選択した方にお尋ねします。あなたが弓ヶ浜クラブを利用したことはない主な理由は何ですか。(複数選択可)

)

- ① 申し込んだが予約できなかった
- ② 利用したい設備が施設にない
- ③ 施設が古い
- ④ 交通が不便
- ⑤ 周辺の観光地に魅力がない
- ⑧ その他 ()
- 問 12 区は、令和5年度末で弓ヶ浜クラブを廃止とする中間まとめを取りまとめました。 この内容について、あなたはどのように考えますか。(〇は1つ) <mark>必須</mark>
 - ① 賛成 → 問 13 へ
 - ② どちらかといえば賛成 → 問13へ
 - ③ 反対 → 問14 ~
 - ④ どちらかといえば反対 → 問14へ
 - ⑤ どちらでもない → 問15へ

[A] IS	同 12 じ「①貧成」「②とららかといえは貧成」を送:	バしに刀にの守ねしより。ての
ょ	うに考える理由は何ですか。(複数選択可)	
1	利用したことはない又は利用するつもりはないから	
2	施設の老朽化のため多額の改修経費が必要になるから	
3	利用している人が少ないから	
4	民間の宿泊施設があるから	
5	その他()
問 14	問 12 で「③反対」「④どちらかといえば反対」を選	択した方お尋ねします。そのよ
う	に考える理由は何ですか。(複数選択可)	
1	定期的に利用している又は今後利用するつもりでいる	から
2	区の施設は安心して利用できるから	
3	人数は少ないものの、利用している人はいるから	
4	地元自治体(南伊豆町)との交流のために必要だから	
(5)	その他()
	中間まとめの内容や廃止後の有効活用策について、 ださい。	ご意見があれば、自由にお書き

☆ ご協力ありがとうございました ☆

民営化宿泊施設(富士学園・弓ヶ浜クラブ)のあり方 に関するアンケート

集計結果

1 実施目的

富士学園及び弓ヶ浜クラブのあり方の検討に当たり、区の考え(中間まとめ)に対する区民の皆さんのご意見をお聞きするために実施しました。

2 実施状況

区分	内容		
対象	区政モニター	杉並区民	
調査期間	令和4年10月3日~10月24日	令和4年10月1日~10月30日	
調査方法	W E B回答もしくは郵送	WEBアンケート ※広報すぎなみ、区公式ホームページ・ Twitterにより周知	
回答状況	143人/200人(回答率72%)	401人	

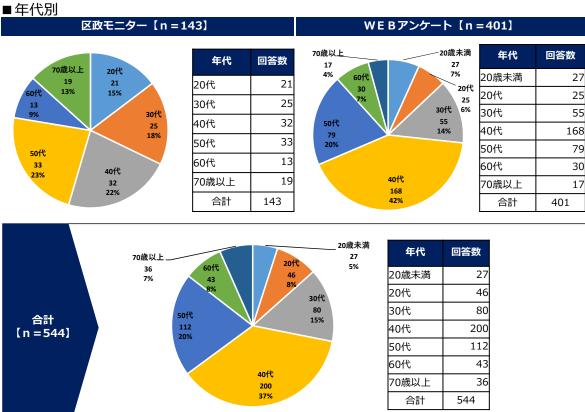
3 集計方法

- (1)数値の端数処理については、小数点以下第1位を四捨五入しています。
- (2) 複数選択可の設問があるため、回答数の合計がサンプル数を超えているものがあります。

4 設問項目

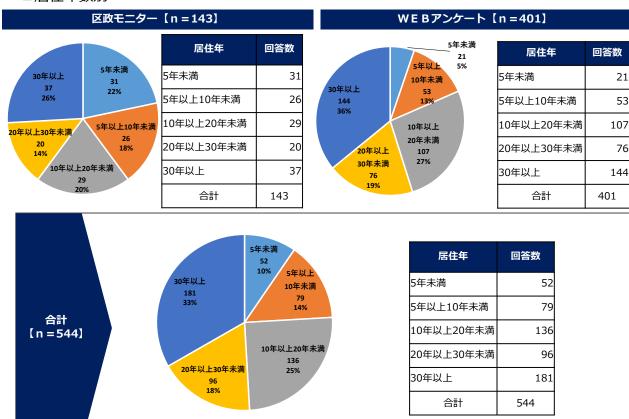
1	基本属性(令和4年10月1日現在)年齢		
2	基本属性(令和4年10月1日現在)区の居住年数		
3	富士学園をどのくらい利用したことがありますか。(移動教室は除く)		
4	富士学園を利用した主な理由は何ですか。		
5	富士学園を利用したことはない主な理由は何ですか。		
6	区は令和4年度末で富士学園を廃止とする中間まとめを取りまとめました。この内容について、あなたはどのように考えますか。		
7	(6に「①賛成」「②どちらかといえば賛成」を選択した方)そのように考える理由は何ですか。		
8	(6に「③反対」「④どちらかといえば反対」を選択した方)そのように考える理由は何ですか。		
9	弓ヶ浜クラブをどのくらい利用したことがありますか。(移動教室は除く)		
10	弓ヶ浜クラブを利用した主な理由は何ですか。		
11	弓ヶ浜クラブを利用したことはない主な理由は何ですか。		
12	区は令和5年度末で弓ヶ浜クラブを廃止とする中間まとめを取りまとめました。この内容について、あなたはどのように考えますか。		
13	(12に「①賛成」「②どちらかといえば賛成」を選択した方)そのように考える理由は何ですか。		
14	(12に「③反対」「④どちらかといえば反対」を選択した方)そのように考える理由は何ですか。		
15	中間まとめの内容や廃止後の有効活用策について、ご意見があれば、自由にお書きください。		

5 回答者の内訳



単位:人

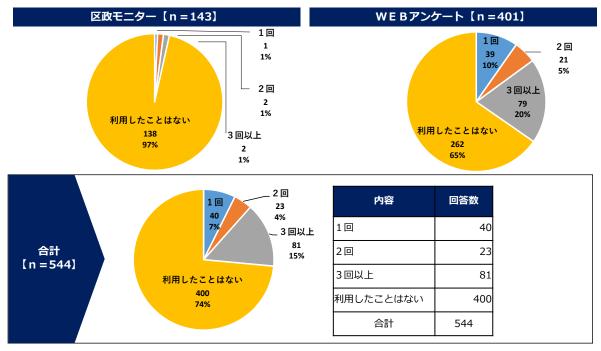
■居住年数別



6 設問

富士学園

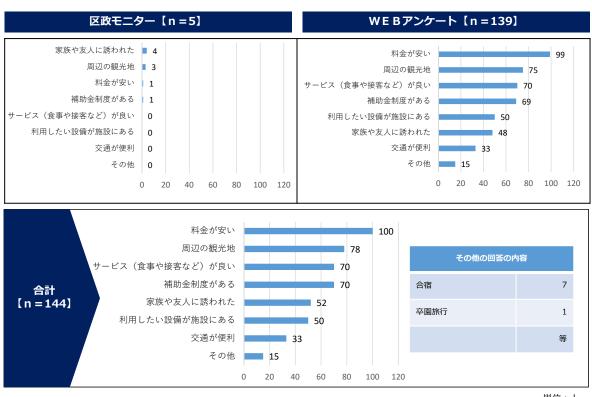
富士学園をどのくらい利用したことがありますか。(移動教室は除く) 問3



単位:人

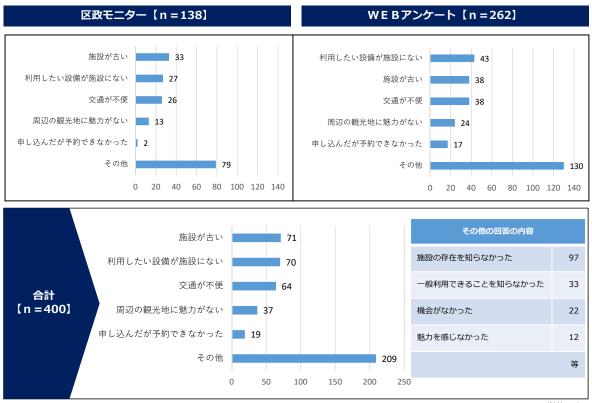
富士学園

利用した主な理由は何ですか。〈複数選択可〉



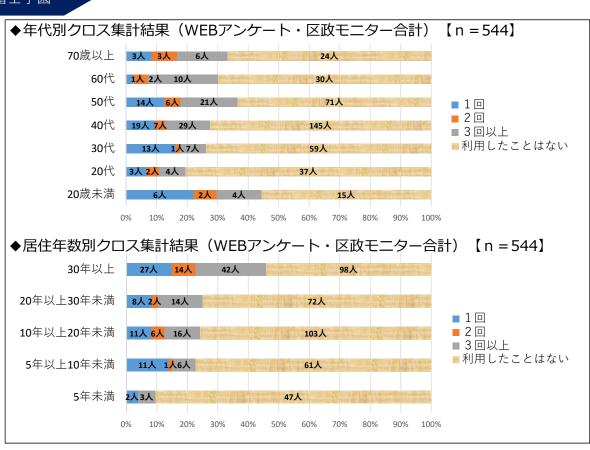
単位:人

問5 利用したことはない主な理由は何ですか。 <複数選択可>



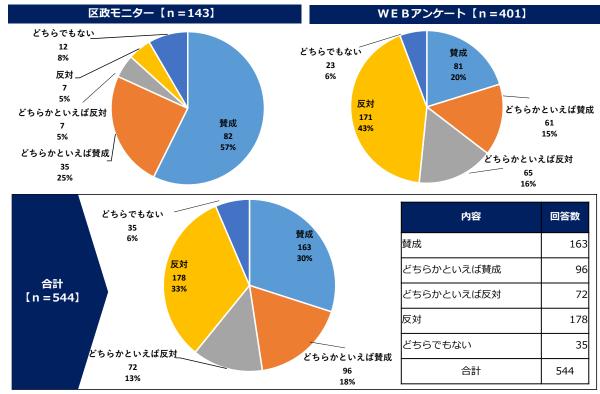
単位:人

富士学園



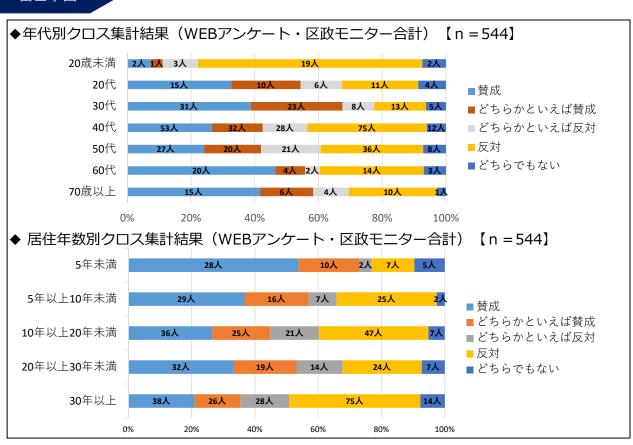
富士学園

問6 区は、令和4年度末で富士学園を廃止とする中間まとめを取りまとめました。この内容について、あなたはどのように考えますか。



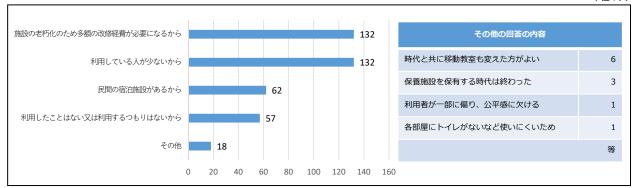
単位:人

富士学園

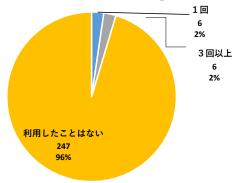


問7 「賛成」「どちらかといえば賛成」の理由は何ですか。〈複数選択可〉 (WEBアンケート・区政モニター合計) 【n=259】

単位:人



◆ 「賛成」「どちらかといえば賛成」と回答した人の施設の利用頻度

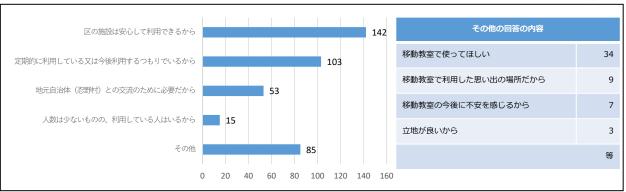


内容	回答数
1 🛛	6
2 回	0
3回以上	6
利用したことはない	247
合計	259

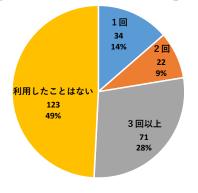
富士学園

問8 「反対」「どちらかといえば反対」の理由は何ですか。 <複数選択可> (WEBアンケート・区政モニター合計) 【n=250】

単位:人

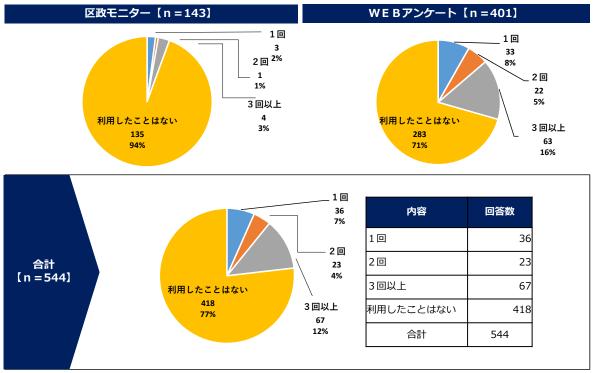


◆ 「反対」「どちらかといえば反対」と回答した人の施設の利用頻度



内容	回答数
1 🗆	34
2 回	22
3回以上	71
利用したことはない	123
合計	250

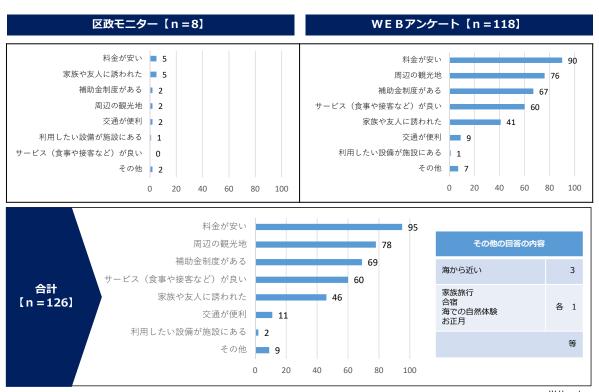
問9 弓ヶ浜クラブをどのくらい利用したことがありますか。 (移動教室は除く)



単位:人

弓ヶ浜クラブ

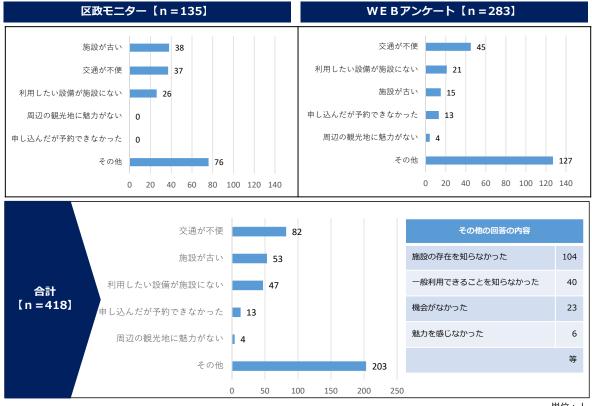
問10 利用した主な理由は何ですか。 <複数選択可>



単位:人

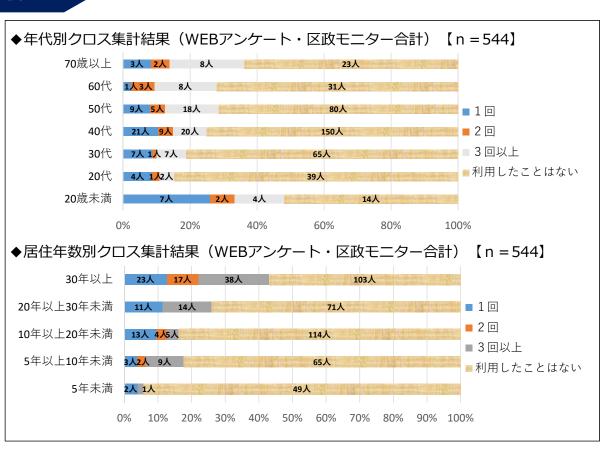
弓ヶ浜クラブ

問11 利用したことはない主な理由は何ですか。 <複数選択可>



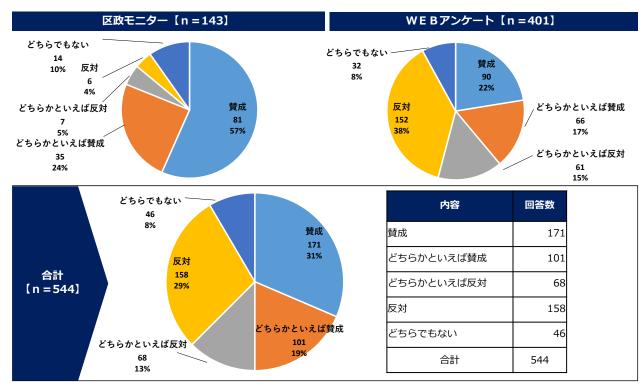
単位:人

弓ヶ浜クラブ



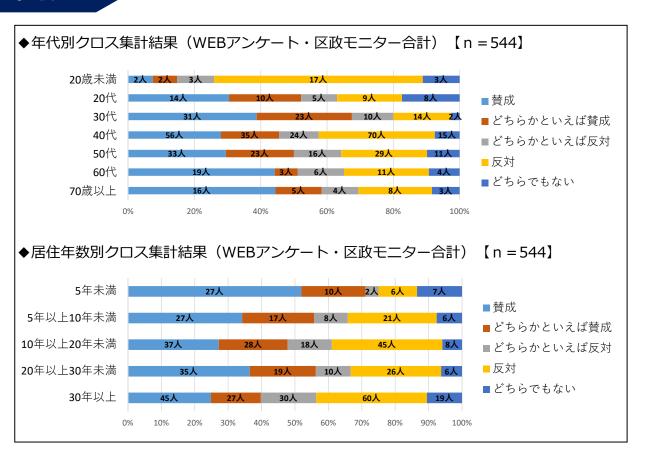
弓ヶ浜クラブ

問12 区は、令和5年度末で弓ヶ浜クラブを廃止とする中間まとめを取りまとめました。この内容について、あなたはどのように考えますか。



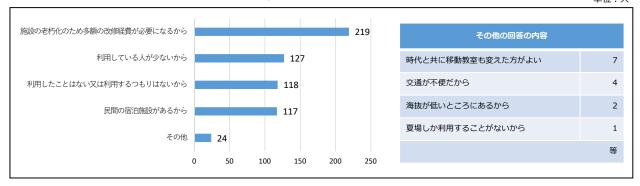
単位:人

弓ヶ浜クラブ

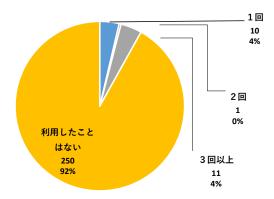


問13 「賛成」「どちらかといえば賛成」の理由は何ですか。 <複数選択可> (WEBアンケート・区政モニター合計) 【n=272】

単位:人



◆ 「賛成」「どちらかといえば賛成」と回答した人の施設の利用頻度

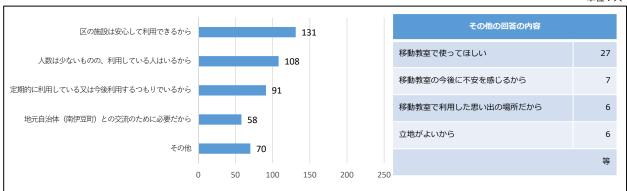


内容	回答数
1 🛮	10
2回	1
3回以上	11
利用したことはない	250
合計	272

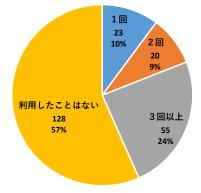
弓ヶ浜クラブ

問14 「反対」「どちらかといえば反対」の理由は何ですか。 <複数選択可> (WEBアンケート・区政モニター合計) 【n=226】

単位:人



◆ 「反対」「どちらかといえば反対」と回答した人の施設の利用頻度



内容	回答数
1 🗆	23
2回	20
3回以上	55
利用したことはない	128
合計	226

民**営化宿泊施設のあり方検討部会名簿** 【令和3年度】

部 会 長	情報・行革担当部長	手島 広士
副部会長	施設再編・整備担当部長	髙 山 靖
	企画課長	山田 隆史
	行政管理担当課長	細谷 裕史
	施設再編・整備担当課長	最 上
	財政課長	中 辻 司
	営繕課長	相 馬 吏
部 会 員	経理課長	高 林 典 生
	区民生活管理課長	阿出川 潔
	文化・交流課長	田 森
	地域活性化推進担当課長	<文化・交流課長兼務>
	学務課長	正富 富士夫
	済美教育センター所長	佐藤 正明
	企画課企画調整担当係長	伏 田 恵
事務局	企画課企画調整担当係長	松尾 守晃
予 伤 问	企画課企画調整担当係長	黒澤 勝美
	施設再編・整備担当係長	近藤 伸吾

【令和4年度】

区政経営改革担当部長	伊藤 宗敏 (12月12日~)
	中 辻 司 (~12月11日)
区政経営改革担当課長	森 令子
企画課長	山田 隆史
施設マネジメント担当課長	最 上 亮
叶 龙钿 E.	中 辻 司 (12月12日~)
	井伊 慶子 (~12月11日)
営繕課長	相 馬 吏
経理課長	福 本 弘
区民生活管理課長	阿出川 潔
文化・交流課長	田 森
学務課長	松下 美穂子
済美教育センター所長	佐藤 正明
企画課企画調整担当係長	門倉 友恵
企画課公民連携担当係長	春日 隆平
施設マネジメント担当係長	近藤 伸吾
施設マネジメント担当	岡部 翔太
	区政経営改革担当課長 企画課長 施設マネジメント担当課長 財政課長 営繕課長 経理課長 区民生活管理課長 文化・交流課長 学務課長 済美教育センター所長 企画課企画調整担当係長 企画課公民連携担当係長 施設マネジメント担当係長

民営化宿泊施設 (富士学園及び弓ヶ浜クラブ) あり方検討 最終報告

登録印刷物番号

04-0109

令和5年2月発行



杉並区役所

政策経営部企画課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1 TEL 03-3312-2111 (代表) FAX 03-3312-9912

杉並区のホームページでご覧になれます

https://www.city.suginami.tokyo.jp